



特定非営利活動法人 ひだまりの和代表  
森田みどりさん(庄二・80歳)

**白** 分らしい生活の送り方は人それぞれ。

そんな中、有田川町では地域の人々で元気になるう、という取り組みが浸透しつつあります。

庄二地区にお住まいの森田みどりさんは、80歳を迎えています。それを感じさせない若々しさをお持ちです。過去に民生委員をしていた経験と、有田川町を思う気持ちから、地域の高

齢者の憩いの場を作る活動をしています。

### サロンの活動

「若い人からお年寄りの方まで、一人暮らしをしている人とか外になかなか出てこれない人とか、そういう人を集めて、みんなで楽しく遊んでいただけたらな、というつもりで」と、憩いの場である、サロン活動のきっかけを教えてくださいました。

学校から15人来てくれて、おもしろかったですよ。それでもやっぱり今年の優勝もおばあさんやったかな！」と笑いながら話す森田さん。脳トレやかご作りなど以外にも多岐にわたるようです。

### 地域のつながり

最近、地域のつながりが希薄化していると言われている。これは若い世代だけでなく、全ての世代に当てはまることではないでしょうか。

「昔だったらね、周りに住んでる人のことみんな知ってたんですよ。でも、疎遠になってしまってます。それが今の時代ですよ。親しくなったら、お年寄りの人とかに気を付け

る。知らなんだら、ほったらかしですよ。(サロンは)地域のつながりを強める、そういう活動」と、サロンを通して、地域のつながりを強めようと考えているそうです。

### ひだまりの和

森田さんは、最近立ち上げた、特定非営利活動法人 ひだまりの和。でも、いろいろな活動を思案中のこと。これからの動きにも期待が高まります。

お話を聞かせただいて感じたのは、森田さん自身が誰かの役に立つことで自分自身も元気になっているということ。地域での助け合いは、誰かのためだけではなく、自分自身のためにもなるのではないのでしょうか。

## 「みんなが寄ること

## 楽しく過ごせるんじゃないかって」